

§ ご報告 § 「東京湾大感謝祭 2016」に下水道 PR ブースを出展しました

10月21日（金）～23日（日）に、横浜赤レンガ倉庫にて「東京湾大感謝祭 2016」が開催されました（初日は東京湾シンポジウムのみ開催）。

「東京湾大感謝祭」は、東京湾再生官民連携フォーラムのプロジェクトとしてはじまり、都市に住む市民や企業、団体と国や自治体がともに、海の再生を考え行動するきっかけを提供する場として平成 25 年より毎年開催されています。

GKP は、国土交通省、3 自治体、5 民間企業、2 団体とともに下水道ブース「『下水道(アンダー)』って『驚き(ワンダー)』～東京 WONDER 下水道」を出展しました。「水循環」、「暮らしと排水」、「高度処理」、「合流改善」、「資源・エネルギー」と 5 つのゾーンに分け、東京湾の現状や課題、水循環の中での下水道の役割や高度処理・合流改善の取組み、エネルギー源としての下水道のポテンシャルについて紹介したほか、クイズラリーや微生物の観察や牛乳パック工作等子どもたちの体験ゾーンも設けました。



「東京湾大感謝祭 2016」には 3 日間で 98,000 名の来場者が訪れましたが、下水道ブースの来場者は 2 日間で 1,000 人を超え、22 日（土）には石井啓一国土交通大臣にもお越しいただきました。

下水道ブースを体験してくださった多くの来場者からは、「面白かった。」、「下水道がよくわかりました。」、「ためになりました。下水道って大事ですね。」等の声をいただきました。

GKPは、今後も下水道の役割や価値を、多くの来場者に伝えていき、市民の笑顔を拓ける活動を展開していきます。最後になりますが、本企画主旨に賛同し、ご出展いただきました以下団体・企業の皆様、ボランティアの皆様に厚く御礼を申し上げます。

（出展いただいた団体・企業の皆様）

国土交通省／横浜市／川崎市／東京都／JFEエンジニアリング（株）／水ing（株）／月島機械（株）／前澤工業（株）／メタウォーター（株）／高度処理促進全国協議会／NP021世紀水倶楽部